

2023年6月1日(木)に国立国際医療研究センター 臨床ニーズマッチング会を開催いたしました。医療現場でご活躍の先生方より医療機器開発につながるアイデアや「お困りごと(ニーズ)」を発表していただき、医療機器産業/ 医工連携に関心をお持ちの、製販企業、ものづくり企業、臨床機関、大学・研究機関、行政・公的機関の方などにご参加いただきました。

## 開会挨拶

国立国際医療研究センター 理事長 國土典宏先生、国立国際医療研究センター病院 病院長 杉山温人先生、東京都産業労働局商工部 技術調整担当課長 川道克祥氏より、開会のご挨拶をいただきました。

## ニーズ発表

国立国際医療研究センターのメディカルスタッフを中心に、医師・歯科医師・看護師など9人の先生方より12テーマの臨床ニーズを発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療従事者の方々の熱い思いをお話いただき、ご発表毎に国立国際医療研究センター病院 臨床工学室 臨床工学技士長 深谷隆史先生に特別コメントをいただきました。

谷口 賢新先生(耳鼻咽喉科)※2件  
七野 浩之先生(小児科)  
鈴木 学先生(呼吸器内科)※2件  
松林 嘉孝先生(脊椎外科)  
高鍋 雄亮先生(歯科・口腔外科)※2件

野村 智実先生(国立看護大学校)  
藤谷 順子先生(リハビリテーション科)  
井上 信幸先生(心臓血管外科)  
上村 一郎先生(看護部)

## 講評・閉会挨拶

国立国際医療研究センター 副院長 医工連携室長 丸岡 豊先生より、ニーズ発表の講評と閉会のご挨拶をいただきました。



國土典宏先生



杉山温人先生



丸岡 豊先生

## ★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- ◆多数の医療現場の困りごとについての視聴の機会をいただき、誠にありがとうございました。
- ◆より多くの医療現場のニーズが直接うかがえる意義は大きいと思います。
- ◆先生との面談を積極的に検討したいと思います。
- ◆個々の事例の改善策としてのデバイスやアプリ・構造などの話が多かったです。チーム医療のように複数のスタッフの皆さんが抱えている問題点も伺えると提案幅が増えてくると思われた。

皆様からのご意見を参考に、臨床ニーズマッチング会をより充実した内容にしていきたいと思います